

かんてんばば。

謹賀新年
— 二〇一〇年元旦 —



日本の農業のあり方を考える

山間部の農地が奪れつつあります。
 高齢化に伴う農業従事者の減少もその原因のひとつと言われています。
 よく手入れされた農地は観光立国には欠かせません。
 ゴルフ場と民間道よりよきスイスの農地。
 スイスには荒れた農地や見苦しい藪はありません。
 家畜がきれいにしているのです。
 中央の観光立国を見習って、
 私たちは20年、30年後の日本の
 農業のあり方を考えるべきだと思っています。
 「農業生産法人ばばな農業」もその為の小さな努力のひとつです。



Photo: 伊那食品工業株式会社

農産物を中心とした人々の暮らしを支える
伊那食品工業株式会社 <http://www.kanfang.co.jp>